

# はちのへ 市議会だより

平成14年6月定例会

No.35

編集と発行・八戸市議会 八戸市内丸1丁目1-1 ☎43-2111 内407 2002年(平成14年)7月15日発行



市民活動サポートセンター  
ふれあいセンター・わいぐ  
総合福祉会館内にオープン



平成14年6月定例会は、6月11日から6月25日まで、15日間の会期で開き、平成14年度一般 会計補正予算など市長提出議案 18 件、議員提出議案 3 件を審議し、全議案を可決して閉会しました。

# 市政に対する 一般質問

今定例会では、17人の議員から東北新幹線八戸駅開業のほか、環境・福祉・文化行政等、131項目の質問の中から質問議員1人につき1項目を取り上げ、要旨を掲載しました。

山寺山 前山 杉内 中澤 岩本 大政 立豪 大敬 菊地 敬一 近藤 敏之 工藤 雄男 松橋 悦剛 山上 幸哉 伊藤 知哉 山田 幸哉 中藤 哲雄 田中 雄子

(質問順)

## 雇用問題への対応は

### 社民党・市民連合

【問い】 はちのへ漁協、八戸漁連株式会社八戸魚市場の統合が計画されているが、リストフによる雇用問題をどのように考えているか。

【答え】 市の基幹産業である水産業から、さらなる雇用問題が生じることが、重大な局面である。

市としても、経済活性化と雇用の安定および創出を図るため組織された「経済・雇用対策会議」で様々な可能性を模索している。今後、予想される解雇者の推移

を見守りながら、再就職への支援も考慮していきたい。

湊・山手通り

### 交差点の改良を

#### 新政・公明・近未来クラブ

【問い】 市道湊・白銀・鮫線、通称山手通りと市道古八戸道3号線との交差点の改良が必要と思うかどうか。

【答え】 湊・山手通り交差点は、湊小学校児童の通学路であり、また、むつ湊駅および市営魚菜小売市場への利用者も多い所である。



湊・山手通り交差点

山手通りから久保街道踏切方面へ左折する車両には鋭角であるため、対向車線の停止線を後退させて設置しているが、抜本的な安全対策が望まれており、交差点改良について調査検討している。

## 公営住宅での動物飼育は

### 新政・公明・近未来クラブ

【問い】 市では、公営住宅での動物飼育をどのように考えているか。

【答え】 現在、市営住宅では、犬・猫などの動物の飼育は許可していないが、入居者の中には、子どもの情操教育のために動物を飼育したいとの希望があり、また、愛が

んの対象のみならず家族の一員として、パートナー的存在となりつつあることが、飼育を希望する要因となっている。

今後、入居者の意識調査や他都市を調査し、許可の可能性を検討していきたい。

(仮称)中の大橋

### 沼館交差点の交通対策は

#### 新政・公明・近未来クラブ

【問い】 沼館側丁字路交差点の改良を含めた交通対策を伺いたい。

【答え】 市では(仮称)中の大橋の完成にあわせて、沼館側丁字路交差点から沼館交差点までの区間の四車線化と、沼館交差点の改良を行うこととしている。

今年度中に関係地権者等を対象に説明会を開催し、来年度には事業に着手したいと考えている。



沼館側丁字路交差点

## 国道454号の整備状況は

### 市民政友会

【問い】 国道454号の正法寺および

五戸町扇田両地区の道路整備状況を伺いたい。

【答え】 県では、正法寺工区は、全体延長約千七百九十メートル、幅員十二メートルで、バイパス部分約六百六十メートル、現道幅部分約千三百三十メートルとして位置付け、バイパス部分は、平成九年度に事業に着手しており、用地買収の推移を見ながら着工時期を見きわめていくと聞いている。

また、現道拡幅部分は、バイパス部分の完成見込みが立った後、着手し、五戸町扇田工区は、全体延長約九百八十メートル、幅員十二メートルで、本年秋季には、工事に着手する予定と聞いている。

## シルバー身分証の交付を

### 新政・公明・近未来クラブ

【問い】 六十五歳以上の市民を対象に、シルバー身分証を発行する考えはないか。

【答え】 高齢者が、生きがいを持って各種行事等に社会参加する時、また、徘徊(ほろかい)高齢者等の身元確認および安全確保の上から、身分を証明できるものの所持が必要と認識しており、シルバー身分証の発行の形態、仕様など他都市の状況を見ながら検討していきたい。

## 教育委員会の活性化を

### 日本共産党議員団

【問い】 教育委員会の委員の任命に当たり、委員に保護者を含める努力義務に、どのように対応していくのか伺いたい。

【答え】 教育委員会の活性化は、地域の状況に応じた主体的かつ積極的な教育行政をできるようにするものである。

各学校や各地域の特色ある取り組みを支えていく、施策を展開するためには、教育委員会自らが活性化することが重要と考えており、今後、保護者を教育委員に加えるよう努力していきたい。

## 学校評議員制度の成果は

### 社民党・市民連合

【問い】 学校評議員制度を導入後の、具体的な活動と成果を伺いたい。

【答え】 評議員全員での会議を年二回開催し、また、各校とも評議員からの生徒指導、児童・生徒の安全、学校評価、教育環境に関する意見を学校経営に反映させたと聞いている。

学校の教育情報が、学校側から保護者や地域住民、関係機関等に積極的に発信されて、子どもたち

を地域社会ではくくむ」という意識が高まったことが、もっとも大きな成果と考えている。

今後、より地域に開かれた学校づくりを目指し、評議員制度の活用を推進していきたい。

## 土地区画整理事業

### 売市第三地区の見通しは

#### 市民政友会

【問い】 売市第三地区の土地区画整理事業の着手見通しを伺いたい。

【答え】 約二六・六ヘクタールの売市第三地区の土地区画整理事業は、土橋川の総合治水計画等の結果を見ながら、平成十六年度までに事業計画を策定し、平成十八年度の事業着手を目標に考えている。

【答え】 昨年度から、家屋、土地の形態規模および公共施設等の調査を開始している。

## 太陽光発電の

### 積極的な導入を

#### 新政・公明・近未来クラブ

【問い】 太陽光発電に積極的に取り組むことで、環境にやさしいまちとしてのイメージアップにつながると思うがどうか。

【答え】 当市は、太陽光発電に適

した地域であり、また、エネルギー多消費型の製造業が集積していることから、分散型電源の導入による、環境負荷の軽減に大きな効果が上がると思われる。

市では、太陽光や新エネルギー、分散型電源等に関する情報収集や調査研究を進めるプロジェクトチームを立ち上げており、今後、導入や新産業創出に向けた方策を検討していきたい。

## 中心市街地

### 活性化事業の内容は

#### 市民政友会

【問い】 多様な主体の参加と連携による活力ある地域づくりモデル事業の内容を伺いたい。

【答え】 この事業では、中心市街地の再生をテーマに、中心商店街が持つ地域コミュニティの魅力を生かし、市民団体の参加と連携による、新たな交流拠点としての活性化を図ることとしている。

具体的な内容は、関係団体で組織する市民協議会で検討され、中心商店街の空き店舗の借り上げによる、まちなか交流センターの設置や、学生によるストリートイベントの実施などが想定されており、これらの事業展開により、中心商

店街の活性化を図りたい。

## 油脂分解装置の設置を

### 市民政友会

【問い】 給食センターへ油脂分解装置を設置する考えはないか。

【答え】 現在、調理過程で発生する排水に含まれる油脂は、油分離槽で分離処理された後、産業廃棄物として汚泥くみ取り業者に処分を委託している。

また、油脂を取り除いた排水は、曝気槽等の排水処理施設で浄化し放流されており、衛生管理面にも充分配慮している。

市としても、油脂分解装置の有効性に注目しており、機器の能力、装置に要する費用等を見きわめ対処していきたい。

## 新田城の調査を

### 社民党・市民連合

【問い】 市史編さんをまとめるに当たり、新田城の調査が必要と思うがどうか。

【答え】 現在、市史編さん事業では、資料の調査、収集、整理などを進めており、平成十三年度から、中世城館の調査を行っている。初年度は、城館の専門家を招き、新田城の堀や土塁などをとに城

の縄張り図を作成し、かなり大規模な城と考えられたが、全体像の把握はできなかったものである。

今年度は、秋ごろに測量地点六か所で、堀跡などと推定される場所を試掘する予定である。



新田城跡

## あおもりエコタウン構想

### 八戸地区計画の概要は

#### 市民政友会

【問い】 あおもりエコタウン構想の概要と、市の支援体制を伺いたい。

【答え】 市内の三つの事業者が連携し、リサイクル・適正処理を行うクローズド型ゼロ・エミッションシステムの構築を目指すもので、廃自動車、廃家電、焼却飛灰を適正処理し、建設用棒鋼、漁礁、人工砂利、亜鉛、鉛、カドミウム等をリサイクル品として再生するものである。

地域経済の活性化が期待されることから、市では重点要望として取り上げており、今後とも積極的に対応していきたい。

はちのへハイツ  
施設譲渡への対応は

新政・公明・近未来クラブ

【問い】 市が譲り受けることが予定されている、はちのへハイツの施設譲渡のスケジュールを伺いたい。  
【答え】 今年秋に提示される見通しの鑑定結果に基づく施設の譲渡価格の提示を受けた後、県に取得費用の支援要請を含めた対応策を検討したい。

また、運営目的と対象者、運営主体の明確化、施設の魅力づくり、利用ニーズの掘り起こしなどの検討を、「はちのへハイツ活用計画検討委員会」においており、検討結果の答申を踏まえて、活用計画を策定していきたい。



はちのへハイツ

協働のまちづくり

基本条例の制定を

諸派

【問い】 市民と行政の協働による

「協働のまちづくり基本条例」を制定する考えはないか。

【答え】 市民のまちづくりに対する参加意識は年々高まり、市民活動が活発化している。

市民と行政とのパートナーシップは重要であり、相互の基本認識を深めながら、条例制定について今後、十分に検討していきたい。

障害者控除対象者認定書

要介護者への

認定書発行を

日本共産党議員団

【問い】 要介護認定を受けている要介護者に、税控除を受けるための障害者控除対象者認定書を交付する考えはないか。

【答え】 障害者控除対象者認定書は、障害者が、所得税および市民税の、障害者控除を受けられる認定書であるが、介護保険の要介護認定者で障害者手帳を所持していない人は、税の控除を受けていないのが現状である。

申請があれば、障害者手帳がなくても認定書を発行し、控除が受けられるよう、控除対象区分の適用方法など、他都市の状況を見ながら検討していきたい。

人事

農業委員会の議会推薦の委員に、次の方を推薦しました。

田名部 和義 氏

秋山 恭寛 氏

山口 広道 氏

吉田 博司 氏

意見書

議員提出議案として、次の意見書を可決し、関係省庁へ提出しました。

安全で快適なタクシーの確保を求める意見書

道路特定財源制度の堅持及び道路整備の促進に関する意見書

議員表彰

長年にわたり市政の振興に貢献のあった次の議員が、表彰を受けました。

全国市議会議長会

市議会議員十五年以上在職

東野 禮一 氏・吉田 博司 氏

藤川 友信 氏・大館 恒夫 氏

山内 正孝 氏・山口 広道 氏

全国市議会議長会理事

感謝状

小笠原 要 七 氏

上田 善四郎 氏

請願・陳情の  
審査結果



採択したもの

義務教育費国庫負担制度の維持に関する請願  
義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の国庫負担制度維持に関する陳情  
私学助成拡充の意見書採択を要請する陳情

継続して審査するもの

有事法制に反対する陳情  
私学助成拡充を求める陳情  
年金制度を改善し、安心してくららせる老後の保障を国に求める意見書採択の陳情

本会議を

傍聴しましょう

本会議は、住所と名前を書くだけで傍聴することができます。

また、車イスを利用されている方は、本館三階議会でもテレビ視聴できます。

今定例会では、五十四人の傍聴者がありました。

次の定例会は、九月に開かれる予定です。

はちのへ市議会だよりは、市のホームページでもご覧になれます。